



水とみどりに育まれ 誰もが輝く 暮らしよい都市

秦野市総合計画

はだの2030プラン **ダイジェスト版**

後期基本計画

令和8年度(2026年度)～令和12年度(2030年度)



ごあいさつ

「水とみどりに生まれ 誰もが輝く 暮らしよい都市(まち)」の実現に向けて

本市は、先人たちが築いてきた礎を受け継ぎ、今を生きる多くの市民の思いや願いが詰まった「ふるさと秦野」の新時代を創造する道しるべとして、令和3年に「秦野市総合計画はだの2030プラン」を策定しました。そして、表丹沢の豊かな自然や秦野盆地に広がる豊富な地下水、首都圏への優れたアクセス性など、本市ならではの恵まれた地域資源を生かしながら、「表丹沢の魅力づくり」と「小田急線4駅周辺のにぎわい創造」に一体的に取り組み、将来を見据えたにぎわいと活力あるまちづくりに向けた施策を着実に進めてきました。



令和7年1月1日には、市制施行70周年の節目を迎え、これまで先人たちの努力により培われ、育まれてきた豊かな自然と歴史、文化など、魅力あふれる「ふるさと秦野」を未来につなぐため、新たな歩みをはじめたところです。

本市を取り巻く社会経済環境は、本格的な人口減少、少子・超高齢社会の到来に加え、急速なデジタル化を背景に、市民の価値観や生活様式に変化が生じています。また、世界的なエネルギー・原材料価格の高騰や円安進行に伴う物価高騰に加え、激甚化・頻発化する自然災害への対応など、行政課題は複雑化・高度化しています。

この後期基本計画は、こうした喫緊の課題に対応しつつ、こどもや若者が未来に希望を持ち、ふるさとへの誇りと愛着を育むことができるまちづくりを進めるため、小・中学生、高校生など、将来のまちづくりの主役となる若者世代をはじめ、幅広い世代や分野の方々の思いを丁寧に聴きながら、市民と共に策定したものです。まさに、「はだの2030プラン」の集大成に相応しい、市民の思いが詰まった計画になっています。


今後も、市民との協働・連携のもと、「全国屈指の森林観光都市」を目指し、私たちの「ふるさと秦野」を次のステージへ展開してまいりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

おすびに、計画策定のために、貴重なご意見、ご提案をいただきました市民の皆様、各方面から熱心にご審議をいただきました総合計画審議会委員の皆様には厚くお礼申し上げます。

令和8年3月

秦野市長 高橋昌和

INDEX



■序論	4
■後期基本計画	6
リーディングプロジェクト	6
施策大綱別(分野別)計画の体系	12
第1編 誰もが健康で共に支えあうまちづくり【健康・福祉・子育て】	14
第2編 生涯にわたり豊かな心と健やかな体を育むまちづくり【教育・文化・スポーツ】	16
第3編 名水の里の豊かな自然と共生し安全・安心に暮らせるまちづくり【環境・農林業・安全・安心・上下水道】	19
第4編 住みたくなる訪れたくなるにぎわい・活力あるまちづくり【にぎわい・活力】	22
第5編 市民と行政が共に力を合わせて創るまちづくり【市民と行政のパートナーシップ】	25
地域まちづくり計画	27
■市民との協働・連携による策定経過	36

序論

1 策定に当たって

本市を取り巻く社会環境は、本格的な人口減少、少子・超高齢社会の到来に加え、コロナ禍を経て急速に進むデジタル化を背景に、生活様式や個人の価値観にも変化が生じています。さらには、世界的なエネルギー・原材料価格の高騰や円安進行に伴う物価高騰などにより、社会経済環境が大きく変化していることに加え、激甚化・頻発化する自然災害への対応など、行政需要は複雑化・高度化しています。

一方で、令和8年度に予定されている県道705号の対面通行の開始や、今後見込まれている新東名高速道路の全線開通など、本市が飛躍する絶好の機会を迎えようとしています。

こうした背景を踏まえ、社会経済情勢の変化に適切に対応しながら、将来を見据えたにぎわいと活力あるまちづくりを進めるとともに、秦野ならではの豊かな自然と積み重ねられた歴史・文化を大切に守り、生かし、引き継ぎながら、市民力、地域力、職員力を結集して、「秦野の未来への道筋を示し、市民一人ひとりの想いがつながり実を結ぶ計画」を策定し、都市像である、「水とみどりに育まれ誰もが輝く暮らしよい都市（まち）」の実現を目指します。

2 総合計画の役割と基本的な考え方

(1) 役割

総合計画は、まちづくりの基本理念や将来都市像を掲げ、これを実現するための基本政策や諸施策の基本的な方向を示すもので、市民と行政との適切な役割分担のもと、協働・連携し、総合的かつ計画的に市政を推進するための指針となる計画です。

(2) 計画策定に当たっての基本的な考え方

- ア SDGsの理念を踏まえた持続可能なまちづくりを目指した計画
- イ 多様な主体との協働・連携を踏まえた計画
- ウ 「ふるさと秦野」への誇りと愛着を育み地域の特性を生かした計画
- エ 事業の創造・縮充の視点を取り入れた計画
- オ 前期基本計画の評価を反映させた計画
- カ 実効性を確保した計画

3 計画の期間と構成

総合計画はだの 2030 プランは、令和 3 年度から令和 12 年度までの 10 年間のまちづくりの方向性を示す「基本構想」と、5 年間の具体的施策や事業内容を示した「基本計画（リーディングプロジェクト・施策大綱別計画・地域まちづくり計画）」、単年度ごとの「実施計画」の三層構造で構成しています。

■ 計画の期間



4 社会潮流と基本的な策定の視点

- (1) 急速に進む人口減少、少子・超高齢社会への対応
- (2) こども・若者が未来に希望を持てる社会環境づくりの推進
- (3) 地球規模の環境問題への対応と脱炭素・循環型社会の構築
- (4) 暮らしの安全・安心への対応
- (5) 地域のつながりと多様な主体による支えあいの再構築
- (6) まちの魅力と利便性を高めるデジタル化の推進

後期基本計画 リーディングプロジェクト

1 リーディングプロジェクトとは

リーディングプロジェクトとは、都市像である「水とみどりに生まれ 誰もが輝く 暮らしよい都市（まち）」の実現に向けて、基本計画全体をリード（先頭に立って導く）し、誘導的、重点的に取り組んでいくプロジェクトです。

リーディングプロジェクトには、それぞれ施策大綱別計画の分野を横断し、相互に関連性を持たせることで相乗効果を発揮する事業を位置付け、市民、事業者、各種団体等、多様な主体との協働・連携によりプロジェクトの実現を目指します。

2 リーディングプロジェクト

『“住んでみよう・住み続けよう”秦野みらいづくりプロジェクト』の構成

秦野市まち・ひと・しごと創生総合戦略



“住んでみよう・住み続けよう”秦野みらいづくりプロジェクト

《「地方創生 2.0 基本構想」(国)》

- ① 安心して働き、暮らせる地方の生活環境の創生
- ② 稼ぐ力を高め、付加価値創出型の新しい地方経済の創生～地方イノベーション創生構想～
- ③ 人や企業の地方分散～産官学の地方移転、都市と地方の交流等による創生～
- ④ 新時代のインフラ整備と AI・デジタルなどの新技術の徹底活用
- ⑤ 広域リージョン連携

《秦野らしさ》

- 【ひと】人と人とのつながりを大切にする豊かな心
- 【自然】四季折々に豊かな表情を持つ丹沢の恵み～水・みどり～
- 【まち】小田急線 4 駅と東名・新東名高速道路 3 か所の IC を生かした快適で利便性の高い住環境

《社会環境の変化》

本格的な人口減少、少子・超高齢社会など

《前期基本計画リーディングプロジェクト》

- ① 健康で安心して暮らせるプロジェクト
- ② 未来を拓く子育て・教育プロジェクト
- ③ 小田急線 4 駅周辺のにぎわい創造プロジェクト
- ④ 新東名・246 バイパスの最大活用プロジェクト
- ⑤ 新たな日常創造プロジェクト

“住んでみよう・住み続けよう” 秦野みらいづくりプロジェクト

プロジェクト1

健康やかで安全・安心な暮らしづくりプロジェクト

- ① 生き生きと健康で暮らせる環境づくりの推進
- ② 生きがいを持って生涯活躍できるまちづくりの推進
- ③ 災害に強い安全・安心なまちづくりの推進
- ④ 暮らしをとりまく脅威から市民を守る交通安全・防犯対策の推進

プロジェクト2

女性と子どもが住みやすいまちづくりプロジェクト

- ① 安心して妊娠・出産できる環境づくりの推進
- ② 秦野で結婚、子育てしてよかったと思える環境づくりの推進
- ③ 女性の活躍と多様な働き方の推進
- ④ 次代を担う「はだのっ子」の学びと成長を支える教育の推進
- ⑤ 安心で快適な学校環境づくりの推進

プロジェクト3

表丹沢魅力づくりプロジェクト

- ① 「面白い・楽しい 表丹沢(OMOTAN)」のブランド化の推進
- ② 地域資源の魅力を高め、巡り・集い・滞在を促す仕組みづくりの推進
- ③ 地域が主体となった表丹沢ならではの体験機会の提供

プロジェクト4

小田急線4駅周辺のにぎわい創造プロジェクト

- ① 各駅の特徴や魅力を生かしたにぎわい創造の推進
- ② にぎわいが持続する中心市街地づくりの推進
- ③ 各駅間を結び、人の流れを生み出す取組の推進

プロジェクト5

新東名・246号バイパス最大活用プロジェクト

- ① 地域特性を生かした企業誘致の推進
- ② 人・モノ・交流を支えるネットワーク形成の推進
- ③ 国道246号バイパス(厚木秦野道路)早期全線事業化・整備の促進
- ④ 渋沢丘陵周辺の土地利用及び新たな道路網の具現化に向けた取組の推進

プロジェクト6

新たな「はだの」創造プロジェクト

- ① 豊かな自然を生かした「ゼロカーボンシティはだの」の実現
- ② 水とみどりを守り・育む自然共生の推進
- ③ 暮らしの利便性を高めるデジタル化の推進
- ④ 市民力・地域力・職員力を高める市役所改革の推進

横断プロジェクト

観光、体験、交流等の推進により、「また行ってみたい」、「何度でも行ってみたい」と感じる「関係人口」「交流人口」の輪を拡大し、その積み重ねによって本市とのつながりを強め、魅力を感じ、暮らしやすさを実感することで、「住みたい」、「働きたい」につなげ、地域経済の活性化と、移住・定住人口の増加につなげます。

3 リーディングプロジェクトにおける指標設定

後期基本計画に掲げるリーディングプロジェクトの進行管理と効果検証を可能にするため、プロジェクトの達成状況を測る評価指標を設定します。

(1) KGI（重要目標達成指標）の設定

KGIは、リーディングプロジェクトの取組により「どのような成果を上げることを目指すのか」を示す最終的な成果指標です。

KGIには、市民の主観的評価や意識変化を示す指標（定性的KGI（ウェルビーイング指標））と、客観的な数値で表すことができる指標（定量的KGI）をそれぞれ設定します。

なお、定性的KGI（ウェルビーイング指標）には、具体的な数値目標を設定せず、本市の施策が市民の幸福度の向上に寄与しているかを経年的に捉えていきます。

(2) KPI（重要業績評価指標）の設定

KGIを実現するために必要な「取組の実施状況」や「行動の変化」を測る指標です。

「KGIの達成に資するKPI」というロジックで設定し、KGIを「成果のゴール」とすれば、KPIは「成果へ至る過程（プロセス）」を示すものです。

指標は、客観的な数値で表すことができるものとし、具体的な数値目標（当初値・中間値・最終目標値）を設定して、達成度を定期的に確認・評価します。

■ KGI・KPIの位置付け



重要目標達成指標(KGI)

定性的KGI(ウェルビーイング指標)

- 「暮らしている地域は、医療機関が充実している」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域では、介護・福祉施設のサービスが受けやすい」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域では、歩道や信号が整備されていて安心である」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域は、防犯対策(交番・街灯・防犯カメラ・住民の見守り等)が整っており、治安がよい」と感じる人の割合

定量的KGI(客観的指標)

指標名	現状値 令和6年度	中間値 令和10年度	目標値 令和12年度
特定健康診査受診率	35.5%	39.0%	40.0%
平均自立期間	男性80.2歳 女性83.4歳	男性80.6歳 女性83.8歳	男性80.8歳 女性84.0歳
要介護認定率	15.5%	17.0%	18.0%
個別避難計画作成率	2.2%	80.0%	100.0%
秦野警察署管内人身交通事故発生件数(年間)	282件	260件	250件
就労による生活保護からの自立世帯数(年間)	27世帯	38世帯	40世帯
秦野警察署管内刑法犯認知件数(年間)	621件	570件	550件

重要目標達成指標(KGI)

定性的KGI(ウェルビーイング指標)

- 「暮らしている地域では、子育て支援・補助が手厚い」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域では、子どもたちがいきいきと暮らせる」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域では、教育環境(小中高校)が整っている」と感じる人の割合

定量的KGI(客観的指標)

指標名	現状値 令和6年度	中間値 令和10年度	目標値 令和12年度
保育所等待機児童数	0人	0人	0人
平均正答率(全国学力・学習状況調査における集計値)	56.7% (全国平均 60.4%)	全国平均	全国平均 以上

表丹沢魅力づくりプロジェクト

重要目標達成指標(KGI)

定性的KGI(ウェルビーイング指標)

- 「暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域には、自慢できる自然景観がある」と感じる人の割合

定量的KGI(客観的指標)

指標名	現状値 令和6年度	中間値 令和10年度	目標値 令和12年度
丹沢表尾根年間観光客数	871,000人	924,000人	952,000人
表丹沢(OMOTANロゴマーク含む)の認知度	65.5%	73.5%	77.5%

小田急線4駅周辺のにぎわい創造プロジェクト

重要目標達成指標(KGI)

定性的KGI(ウェルビーイング指標)

- 「暮らしている地域は、日常の買い物にまったく不便がない」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域では、飲食を楽しめる場所が充実している」と感じる人の割合

定量的KGI(客観的指標)

指標名	現状値 令和6年度	中間値 令和10年度	目標値 令和12年度
小売業の年間商品販売額	1,279億円 (R2値)	1,426億円	1,469億円

重要目標達成指標(KGI)

定性的KGI(ウェルビーイング指標)

- 「暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域では、適切な収入を得るための機会がある」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある」と感じる人の割合

定量的KGI(客観的指標)

指標名	現状値 令和6年度	中間値 令和10年度	目標値 令和12年度
個人経営以外の製造業の事業所の製造品出荷額等(年間)	4,647億円	5,860億円	5,893億円
市内就業率	51.0% (R2値)	—	52.3%

重要目標達成指標(KGI)

定性的KGI(ウェルビーイング指標)

- 「暮らしている地域では、身近に自然を感じる事ができる」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域では、行政サービスのデジタル化が進んでいる」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域では、仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域の行政は、地域のことを真剣に考えていると思う」と感じる人の割合

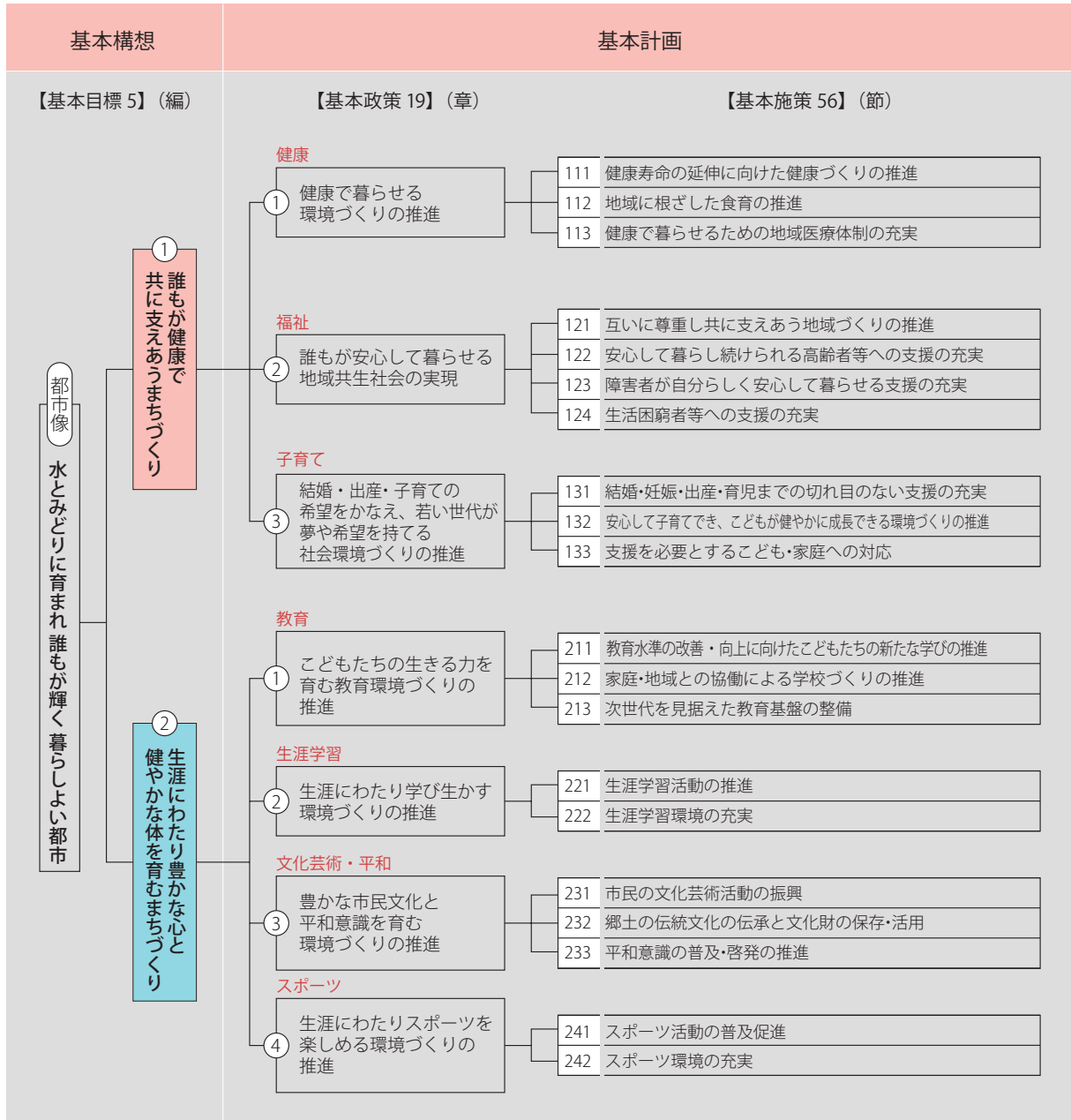
定量的KGI(客観的指標)

指標名	現状値 令和6年度	中間値 令和10年度	目標値 令和12年度
第2期はだの行政サービス改革基本方針実行計画の達成状況	—	70.0%	100%
市域全体の二酸化炭素排出量削減率(2013年度比)	26.7% (R5値)	39.5%	46.0%
監視基準井戸の地下水位	122.6m	122.2m	122.2m
河川的环境基準適合率	100%	100%	100%

施策大綱別（分野別）計画の体系

本市の限りない発展を願い、昭和44年に定めた市民憲章の理念のもとで、都市像である「水とみどりに生まれ 誰もが輝く 暮らしよい都市（まち）」の実現に向けて、5つの基本目標、19の基本政策、56の基本施策を設定し、具体的な施策の展開を図ります。

後期基本計画体系図



基本構想

基本計画

【基本目標 5】(編)

【基本政策 19】(章)

【基本施策 56】(節)

都市像
水とみどりに育まれ誰もが輝く暮らしよい都市

3
名水の里の豊かな自然と共生し
安全・安心に暮らせるまちづくり

4
住みたくなる訪れたくなる
にぎわい・活力あるまちづくり

5
市民と行政が共に力を
合わせて創るまちづくり



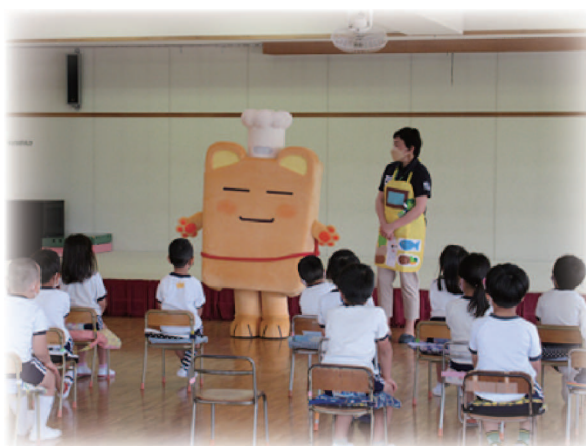
令和8～12年度の主要な建設事業費等（総合計画事業費）

主な取組	事業費 (千円)	施策体系番号
災害時を含めた救急医療体制の充実 (休日夜間急患診療所等整備への支援)	94,576 (52,576)	113
保健福祉センターの機能強化と設備等の計画的な更新 (設備等の計画的な改修と更新(特定天井、空調設備等)、事務室等 の拡充と機能の再配置)	1,509,818 (275,678)	121
保育所等利用環境の向上 (施設の計画的な改修等)	394,112 (26,583)	131

(注) 事業費欄の括弧内の数値は、事業費のうち一般財源額を示す。

基本政策1 健康で暮らせる環境づくりの推進【健康】

基本施策	主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
111 健康寿命の延伸に向けた健康づくりの推進	1. 生活習慣病の重症化予防 2. 地域に根ざした健康づくりの推進 3. 疾病の早期発見及び予防の推進 4. 特定健康診査・特定保健指導の受診率の向上 5. 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 6. 感染症対策の推進
112 地域に根ざした食育の推進	1. 食を通じた健康づくり 2. 地域と連携した食育活動の推進
113 健康で暮らせるための地域医療体制の充実	1. 秦野赤十字病院等の医療体制整備に対する支援 2. 災害時を含めた救急医療体制の充実(☆★) 3. 周産期医療及び小児医療の充実 4. 看護師等確保の支援 5. 市内医療機関との連携による女性の健康課題に特化した医療支援体制の構築(☆★)



基本政策2 誰もが安心して暮らせる地域共生社会の実現【福祉】

基本施策		主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
121	互いに尊重し共に支えあう地域づくりの推進	1. 包括的な支援の充実 2. 地域共生社会の実現に向けた地域力の強化 3. 保健福祉センターの機能強化と設備等の計画的な更新 (☆☆)
122	安心して暮らし続けられる高齢者等への支援の充実	1. 地域包括ケアシステムの深化・推進 2. 認知症とともに歩む地域づくり 3. 介護予防と生きがいづくり 4. 介護保険の健全運営と円滑な実施
123	障害者が自分らしく安心して暮らせる支援の充実	1. 障害者の地域生活を重視した支援体制の充実 2. 障害者自らの意思決定と人権が尊重される社会づくり 3. 障害者の就労支援と生きがいづくり 4. 障害者が安全・安心に暮らせる環境づくり (☆)
124	生活困窮者等への支援の充実	1. 生活困窮者等の自立支援 2. 要保護世帯への支援

基本政策3 結婚・出産・子育ての希望をかなえ、若い世代が夢や希望を持てる社会環境づくりの推進【子育て】

基本施策		主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
131	結婚・妊娠・出産・育児までの切れ目のない支援の充実	1. 安心して妊娠・出産ができる母子保健の充実 (☆) 2. 健診の場を活用した子育て支援の充実 (☆) 3. 保育所等利用環境の向上 (☆☆) 4. こども・子育て環境の拡充 (☆) 5. 若い世代への結婚支援
132	安心して子育てでき、こどもが健やかに成長できる環境づくりの推進	1. こどもの居場所づくりへの支援 2. 保護者ニーズに対応した児童ホーム等の充実 3. こどもの健全育成を図る環境の充実
133	支援を必要とするこども・家庭への対応	1. こどもの健やかな成長のための相談支援の充実 2. 若者の自立のための支援 3. ひとり親家庭等の支援が必要な家庭のこどもへの学習支援 4. ひとり親家庭等の経済的な自立・安定に向けた支援 (☆)



令和8～12年度の主要な建設事業費等（総合計画事業費）

主な取組	事業費 (千円)	施策体系番号
学校教育の情報化 (ICT環境の充実及び適切な維持管理)	1,164,116 (1,161,325)	213
学校施設等環境改善の推進 (学校施設の計画的改修、特別教室・学校体育館への空調設備の整備等)	3,998,421 (842,621)	213
教育施設の一体的整備の推進 (「秦野市大根中学校区学校整備構想」を踏まえた整備)	923,211 (307,311)	213
公民館設備等の計画的改修 (エレベーター、受変電設備の更新等)	683,268 (139,968)	222
公民館の計画的更新 (南公民館の建替えに係る用地測量等)	29,279 (29,279)	222
図書館設備等の計画的改修 (空調設備の更新等)	202,550 (63,950)	222
スポーツ施設等の整備・充実 (なでしこ運動広場、サンライフ鶴巻等)	146,330 (73,400)	242

(注) 事業費欄の括弧内の数値は、事業費のうち一般財源額を示す。



基本政策1 こどもたちの生きる力を育む教育環境づくりの推進【教育】

基本施策		主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
211	教育水準の改善・向上に向けたこどもたちの新たな学びの推進	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「はだのメソッド」による一貫教育の推進 (☆) 2. 確かな学力の定着・向上 (☆) 3. はだの元気っ子プランの推進 (☆) 4. 幼児教育・保育の質の充実 (☆) 5. 共に学び共に育つインクルーシブ教育の推進 (☆) 6. 新たな学びの場を求める児童生徒への支援 (☆) 7. 生きる力を育む教育活動の推進
212	家庭・地域との協働による学校づくりの推進	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域と共にある学校づくりの推進 (☆) 2. ふるさと秦野への誇りと愛着を育む教育の推進 (☆)
213	次世代を見据えた教育基盤の整備	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学校業務改善事業の推進 (☆) 2. 学校教育の情報化 (★) 3. 学校図書館の充実 (★) 4. 学校施設等環境改善の推進 (☆★) 5. 教育施設の一体的整備の推進 (☆★)

基本政策2 生涯にわたり学び生かす環境づくりの推進【生涯学習】

基本施策		主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
221	生涯学習活動の推進	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域コミュニティ活動拠点としての公民館事業の推進 2. 学習成果を生かすための支援 3. 家庭教育の支援 4. 学習環境の整備 5. 地域づくりを担う人材育成の推進 6. 暮らしに役立つ図書館づくりの推進 7. 特色ある図書館活動の推進
222	生涯学習環境の充実	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公民館設備等の計画的改修 (★) 2. 図書館設備等の計画的改修 (★) 3. 公民館の計画的更新 (☆★)



基本政策3 豊かな市民文化と平和意識を育む環境づくりの推進【文化芸術・平和】

基本施策		主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
231	市民の文化芸術活動の振興	<ol style="list-style-type: none"> 1. 市民の自主的な文化芸術活動に対する支援の充実 2. 質の高い文化芸術の提供 3. 文化会館設備機器等の計画的な更新(★)
232	郷土の伝統文化の伝承と文化財の保存・活用	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文化財の適切な保存・活用の推進 2. はだの歴史博物館の運営の充実 3. 文化財等収蔵施設の検討 4. 波多野庄の復活
233	平和意識の普及・啓発の推進	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平和意識の普及・啓発 2. 多様な国際交流活動の促進

基本政策4 生涯にわたりスポーツを楽しめる環境づくりの推進【スポーツ】

基本施策		主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
241	スポーツ活動の普及促進	<ol style="list-style-type: none"> 1. スポーツ・レクリエーション人口の拡大(☆) 2. クライミングの普及促進 3. 女子野球の認知度向上及び普及促進(☆)
242	スポーツ環境の充実	<ol style="list-style-type: none"> 1. スポーツ施設等の整備・充実(★) 2. スポーツ関係団体等への支援・育成



令和8～12年度の主要な建設事業費等（総合計画事業費）

主な取組	事業費 (千円)	施策体系番号
再生可能エネルギーの活用 (住宅用太陽光発電システム等の導入に対する補助)	21,250 (21,250)	312
田原ふるさと公園の魅力向上 (施設の計画的な改修等)	44,389 (36,695)	322
ふるさと里山の整備	161,638 (62,465)	332
消防車両・消防施設・設備の充実 (消防車両の更新、南分署の改修等)	582,131 (162,906)	342
消防団施設や組織の強化 (消防団車庫待機室の建替え、消防団車両の更新等)	270,414 (8,414)	342
救急高度化の推進 (高規格救急自動車の更新、高度救急救命処置用資機材の整備等)	116,950 (28,167)	342

(注) 事業費欄の括弧内の数値は、事業費のうち一般財源額を示す。

基本政策Ⅰ 環境と共生する快適な暮らしの確保【環境】

基本施策		主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
311	多様な生物を育む自然環境の保全と再生	1. 生物多様性の保全 2. 自然環境保護思想の普及と自然保護意識の高揚 3. 市街地における緑地の確保 4. くずはの広場の整備・充実 5. 蓑毛自然観察の森・緑水庵の整備・充実 (☆★)
312	地球温暖化対策の推進と再生可能エネルギーの積極的活用	1. 再生可能エネルギーの活用 2. 交通需要マネジメント (TDM) 施策の推進 3. 環境教育の充実
313	「秦野名水」の保全と利活用	1. 地下水のマネジメント 2. 秦野名水の利活用 3. きれいな地下水の保全と再生
314	ごみの減量と資源化の推進	1. ごみの減量・資源化の推進
315	きれいで快適な生活環境の確保	1. 河川水質の維持・向上 2. 公害関係法令による規制の遵守及び監視体制の強化 3. 河川浄化月間を中心とした清掃活動の実施 4. 環境美化の促進 5. 家庭用小型合併処理浄化槽への転換促進

基本政策2 地域特性を生かした都市農業の振興【農業】

基本施策		主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
321	持続可能な都市農業の推進	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「農」の担い手確保・育成対策の推進 2. 担い手への農地集積の促進 3. 営農環境の向上による中心的な担い手の経営発展の促進 4. 鳥獣被害対策の推進 5. 農地の流動化促進と荒廃農地の解消を図る農道の整備 (★)
322	地産地消及び交流型農業の推進	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地産地消の推進 2. 特産農産物の振興 3. 観光農業の推進 4. 田原ふるさと公園の魅力向上 (★)

基本政策3 持続可能な森林整備と里山林の保全【林業】

基本施策		主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
331	持続可能な森林づくりの推進と林業の育成	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域水源林長期施業受委託の推進 2. 民有林整備活用の推進 3. 地場産木材を搬出する林道の整備 (★) 4. 地場産木材の普及、活用 5. 森林資源活用拠点の整備 (★)
332	里山林の保全・活用	<ol style="list-style-type: none"> 1. 市民による森林づくりの推進 2. ふるさと里山の整備 3. 里地里山保全再生活動団体に対する支援 4. 森林セラピー基地及びセラピーロードの活用 5. 広葉樹林の整備及び林産物の活用 (☆)



基本政策4 市民の生命と暮らしを守る安全・安心な生活環境づくりの推進 【安全・安心】

基本施策		主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
341	防災・減災対策の推進	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域防災体制の整備・強化 2. 災害予防の促進 (★) 3. 建築物の耐震化の促進と地震後の対策の推進 4. 河川・水路の維持管理と整備の促進 (★)
342	消防・救急体制の充実	<ol style="list-style-type: none"> 1. 警防体制の充実強化 (★) 2. 消防車両・消防施設・設備の充実 (★) 3. 火災予防の推進 4. 消防団施設や組織の強化 (★) 5. 応急手当の普及啓発 (☆) 6. 救急高度化の推進 (★)
343	防犯対策・危機管理の充実	<ol style="list-style-type: none"> 1. 防犯活動の推進 2. 防犯カメラの設置及び維持管理 3. 自治会等との協働による防犯灯の設置及び維持管理 4. 危機管理体制の充実
344	地域の交通安全対策の充実	<ol style="list-style-type: none"> 1. 交通安全の啓発と教育の推進 2. 自転車安全対策の充実
345	安心できる消費生活の支援、市民相談の充実	<ol style="list-style-type: none"> 1. 消費者被害未然防止のための啓発活動の充実 2. 消費生活相談の充実 3. 専門相談体制の充実 4. 犯罪被害者等への支援

基本政策5 安全・安心な上下水道の持続【上下水道】

基本施策		主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
351	安全でおいしい水道水の供給	<ol style="list-style-type: none"> 1. 水道水源確保への更なる取組 2. 管路・施設の予防保全型管理の推進 3. 計画的な管路の更新整備と耐震化 (★) 4. 計画的な施設の更新整備と耐震化 (★) 5. 非常時に備えた施設や体制の充実 (★) 6. 水道事業の経営の健全化
352	安定した汚水処理と浸水対策の更なる推進	<ol style="list-style-type: none"> 1. 汚水処理区域の整備 (★) 2. 下水汚泥の有効活用 3. 効果的な浸水対策の推進 (★) 4. 計画的な管きよの更新整備と耐震化 (★) 5. 計画的な施設の更新整備と耐震化 (★) 6. 非常時に備えた設備や体制の充実 7. 水洗化の普及促進 8. 公共下水道事業の経営の健全化

令和8～12年度の主要な建設事業費等（総合計画事業費）

主な取組	事業費 (千円)	施策体系番号
新東名高速道路周辺の道路等整備事業の推進 (都市計画道路菩提横野線・矢坪沢水路の整備等)	3,171,442 (193,322)	411
秦野駅南部（今泉）土地区画整理事業の推進	1,487,110 (856,810)	411
新市街地ゾーンの促進 (西大竹、戸川地区の土地区画整理組合への支援)	343,800 (292,500)	411
秦野駅北口にぎわい創造の推進 (多世代交流施設の整備)	3,886,566 (159,665)	411
市道改良事業の推進 (一般市道の改良)	708,320 (181,170)	412
交通安全施設整備事業の推進 (歩道の設置)	899,808 (136,183)	412
道路施設の適正な維持管理 (橋りょうの長寿命化・耐震補強工事等)	564,300 (63,050)	412
道路舗装の適正な維持管理 (道路の舗装工事等)	2,054,897 (142,972)	412
桜並木の適正な維持管理	132,993 (106,860)	412
駅前広場整備事業の推進 (歩行者用通路への屋根の設置)	61,519 (2,719)	412
小田急線4駅周辺のにぎわい創造 (商業・業務の核づくりに向けた企業誘致)	789,627 (786,107)	442
総合的な住宅施策の推進 (住宅購入助成制度、ミライエ秦野の設備更新等)	278,276 (210,551)	452
効率的な市営住宅の運営 (薬師原団地住戸改修、入船住宅の設備更新等)	128,350 (22,993)	452
空家活用の促進 (空家活用促進補助金等)	21,795 (17,015)	453

(注) 事業費欄の括弧内の数値は、事業費のうち一般財源額を示す。

基本政策1 暮らしやすく活力ある都市機能の維持・充実【都市整備・交通】

基本施策		主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
411	都市形成と基盤整備の推進	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新東名高速道路周辺の道路等整備事業の推進 (★) 2. 国道・県道の整備促進 3. 秦野駅南部(今泉)土地区画整理事業等の推進 (★) 4. 新市街地ゾーンの促進(西大竹・戸川地区)(★) 5. 新たな産業系土地利用の創出(☆) 6. コンパクト・プラス・ネットワーク型都市構造の推進 7. 秦野駅北口にぎわい創造の推進(☆★)
412	快適な道路・駅前広場づくりと地域に愛される公園や緑地の創造	<ol style="list-style-type: none"> 1. 市道改良事業の推進 (★) 2. 狭あい道路整備事業の推進 (★) 3. 交通安全施設整備事業の推進 (★) 4. 道路施設の適正な維持管理 (★) 5. 道路舗装の適正な維持管理 (★) 6. 桜並木の適正な維持管理 (★) 7. 公園及び緑地の適正な維持管理 (★) 8. 道路・公園美化推進活動の支援 9. 駅前広場整備事業の推進 (☆★)
413	地域を結ぶ公共交通ネットワークの確保・維持	<ol style="list-style-type: none"> 1. 持続可能な乗合自動車の運行路線の確保・維持 2. 効率性・利便性の向上を目指したバス路線網の再構築 3. 高速バスの利便性の確保 4. 鉄道事業者との連携強化

基本政策2 多くの人が訪れたい観光の振興【観光振興】

基本施策		主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
421	地域資源を生かした観光振興の充実	<ol style="list-style-type: none"> 1. 表丹沢等の魅力向上の推進 2. ピークハントを目指さない新たな山岳ハイキングコースの整備 3. ヤビツ峠レストハウスを活用したヤビツ峠周辺の観光振興 4. 表丹沢野外活動センターの機能及び利便性の充実と事業の拡大 (★) 5. 花のある観光地づくりの推進 6. 鶴巻温泉駅周辺のにぎわい創造に向けた鶴巻温泉弘法の里湯の活用 (☆) 7. 秦野駅周辺のにぎわい創造に向けた震生湖の活用 (★) 8. 渋沢駅周辺のにぎわい創造に向けた頭高山周辺の活用 9. 小田急線3駅(秦野駅、東海大学前駅、鶴巻温泉駅)周辺のにぎわい創造に向けた弘法山公園の活用 (☆★)
422	協働と連携による観光振興の充実	<ol style="list-style-type: none"> 1. 観光協会との連携強化 2. 表丹沢登山の安全対策強化



基本政策3 地域に根ざした活力ある工業の振興【工業振興】

基本施策		主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
431	企業誘致と創造的な企業活動への支援の充実	<ol style="list-style-type: none"> 1. 企業誘致及び企業の施設再整備への支援 2. 中小企業の安定した事業継続への支援 (☆) 3. 中小企業の生産性の向上や新たな事業展開への支援
432	雇用、就労への支援の充実	<ol style="list-style-type: none"> 1. 求職者の就職支援及び就業機会の確保 (☆) 2. 多様な人材の雇用促進と労働環境の充実 (☆)

基本政策4 魅力とにぎわいのある商業の振興【商業振興】

基本施策		主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
441	意欲もてる商業経営への支援の充実	<ol style="list-style-type: none"> 1. 個店等の魅力発信による誘客支援及び地域内消費の拡大 2. 個店の事業継続への支援 3. 商業の担い手づくり (☆) 4. 地域資源を活用した地域ブランド育成の推進
442	人にやさしくにぎわいのある商店街づくりへの支援の充実	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小田急線4駅周辺のにぎわい創造 (☆★) 2. 魅力ある商店街づくりのための支援 (☆)

基本政策5 良好な住環境の創出【住環境】

基本施策		主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
451	法令等に基づく適切な指導による快適な住環境等の創出	<ol style="list-style-type: none"> 1. 法令等による安全で良好な住環境等の創出 2. 市民、事業者との協働によるまちづくりの推進
452	移住・定住施策の充実	<ol style="list-style-type: none"> 1. 総合的な住宅施策の推進 (☆★) 2. 効率的な市営住宅の運営 (☆★)
453	空家等の適正管理と活用	<ol style="list-style-type: none"> 1. 管理不全空家対策の強化 2. 空家活用の促進 (☆) 3. 空家の発生予防



令和8～12年度の主要な建設事業費等（総合計画事業費）

主な取組	事業費 (千円)	施策体系番号
庁舎環境の整備 (本庁舎受変電設備の更新等)	650,777 (215,377)	522
AIやRPA等の活用による事務効率化と庁内情報システムの適正 管理の推進 (基幹系システムの運用経費等)	1,882,271 (1,838,165)	524
消防の広域連携・協力の推進 (共同指令センター消防総合指令システムの保守等)	191,512 (99,158)	525

(注) 事業費欄の括弧内の数値は、事業費のうち一般財源額を示す。

基本政策Ⅰ 協働による地域運営の推進【地域運営】

基本施策		主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
511	多様な担い手による協働の推進	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域コミュニティの再生・強化・連携につながる支援 (☆) 2. 自治会等への支援 (☆) 3. 協働事業の推進 4. 市民活動団体等への支援 5. 大学と連携した地域課題への取組 6. 関係人口の創出・拡大の取組 (☆)
512	広報・広聴活動の充実とシティプロモーションの推進	<ol style="list-style-type: none"> 1. 広報活動の充実 2. シティプロモーションの推進 3. 広聴活動の充実
513	人権を尊重し多様性を認めあう社会づくりの推進	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人権啓発活動の推進及び相談等の実施 2. 男女共同参画社会の実現に向けた取組の推進 3. ドメスティック・バイオレンス（DV）の防止及び被害者に対する支援 4. 外国籍市民相談窓口の充実 5. 地域の国際化の推進 (☆)

基本政策2 市民に信頼される持続可能な行財政運営の推進【行財政運営】

基本施策		主な施策・事業 (☆:新規又は一部新規、★:ハード)
521	市民に信頼される職員（ひと）づくりの推進	<ol style="list-style-type: none"> 1. 意欲の高い人材の確保と誰もが活躍できる職場づくりの推進 2. 心身共に健康で働くことのできる環境づくりの推進 3. 意識改革や感性を磨く人材育成の場づくり
522	適正かつ持続可能な行政経営の推進	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第2期はだの行政サービス改革基本方針の推進 2. 公共施設再配置計画に基づく複合化等の推進 (★) 3. 市役所庁舎のあり方の検討 (☆) 4. 公共施設保全計画の推進 5. 公共施設の利用者負担等の適正化等の推進 6. 地域力を育む適正な入札及び契約の推進 7. 庁舎環境の整備 (★) 8. 市有地の有効活用 9. 行政文書の適正管理の推進 (☆)
523	健全で持続可能な財政運営の推進	<ol style="list-style-type: none"> 1. 財政推計に基づく計画的な財政運営 2. 適正な財政調整基金現在高の確保 3. 効果的な市債（事業債）の借入れ 4. 納税につなげる環境づくりの推進 5. 償却資産調査の強化 6. 納付環境の充実
524	デジタルで支える市民サービスの向上と業務効率化の推進	<ol style="list-style-type: none"> 1. はだのDX推進計画の推進 (☆) 2. AIやRPA等の活用による事務効率化と庁内情報システムの適正管理の推進 (☆)
525	他自治体との広域連携・協力の推進	<ol style="list-style-type: none"> 1. 広域連携・協力体制の推進 2. 広域連携による誘客の推進 3. 消防の広域連携・協力の推進



地域まちづくり計画

1 計画の位置付け・役割

地域まちづくり計画は、本市の都市像「水とみどりに生まれ誰もが輝く暮らしよい都市（まち）」の実現を図り、市民一人ひとりが地域に愛着を持ち、地域の個性や魅力を生かしたまちづくりを市民と行政が協働・連携して進めるための指針とするものです。

2 計画の意義等

(1) 地域づくりの指針

まちづくりの推進には、その主体となる地域住民が地域の特性や課題を把握し、まちづくりの必要性を認識するとともに、地域のまちづくりに対する考え方や方針を行政と共有することが大切です。地域まちづくり計画は、市民一人ひとりがまちづくりの構成員としての認識に立ち、自助、共助の立場から、地域に根ざしたまちづくりに参加し、実践していくための指針となるものです。

(2) 協働による地域づくり

この地域まちづくり計画は、地区まちづくり委員会を中心とした市内8地区の地域まちづくり計画策定会議により検討、提案された計画案をもとに、地域特性を踏まえつつ、市全体としての調和も考慮しながら作成しました。

この計画をもとに、地域と行政が共に目指す地域（まち）の姿に向かって持続的に行動し、地域が活性化することにより、本市のまちづくりの発展につなげていきたいと考えています。

3 地域区分

それぞれの地域におけるまちづくりの課題等に対応するため、自然や歴史、文化等の視点から、市内8地区（本町、南、東、北、大根、鶴巻、西、上）ごとに定めます。



・自治会や学校など、用途によっては地区が異なる場合があります。

4 地区別地域まちづくり計画

■本町地区

1 目指す地域（まち）の姿

- (1) 目指すまちの姿（将来像）
活力とふれあいに満ちた、きれいで安全な暮らしよいまち
- (2) 基本理念
コミュニティ活動が活発で高齢者から子どもたちに伝統文化が受け継がれるなど、世代間の交流が盛んなふれあいの心を大切にしたまちを目指します。

2 地域づくりの基本目標

- (1) にぎわいづくりによる活気あふれるまち
- (2) 地域活動や世代間の交流が盛んで、多文化が共生するあたたかいまち
- (3) みんなで子どもや高齢者、障害者を支えるまち
- (4) 子どもや高齢者の交通安全が確保されたまち
- (5) 安心して暮らせる災害に強く、治安のよいまち
- (6) 豊かな自然に囲まれ、歴史と伝統を感じるまち

3 地域版リーディングプロジェクト

- (1) プロジェクト名
子どもや若い世代と連携した地域の活性化
- (2) プロジェクトの内容
 - ア 地域と学校との連携
 - イ 県道 705 号（秦野駅前通り）沿い及び本町四ツ角周辺の活性化に向けたまちづくりへの参加促進
 - ウ 地域活動拠点の活用
 - エ 駅周辺の若者の居場所づくり



■南地区

1 目指す地域（まち）の姿

豊かな水と緑に囲まれ、心豊かなふれあいもある素晴らしい環境で大人～若者～子どもが
つながらず住んでみたいと思うまち

2 地域づくりの基本目標

- (1) 交通安全、防犯、防災対策による安全で安心して暮らせるまち
- (2) ふれあいやいたわりによる、誰もが生きがいを持って暮らせるまち
- (3) 誰もが安心して子育てができ、子どもたちが心豊かに成長できるまち
- (4) 恵まれた自然を生かした観光地、名所づくりによる活力に満ちたまち
- (5) 地区にかかわる様々な人々が交流するあたたかいまち

3 地域版リーディングプロジェクト

- (1) プロジェクト名
桜を活かした、地域の活性化
- (2) プロジェクトの内容
 - ア はだの桜みちの地域ブランド化
 - イ 桜に対する地域住民等への意識付け
 - ウ 地区内の桜を回遊できるための工夫



■ 東地区

1 目指す地域（まち）の姿

- (1) 目指すまちの姿（将来像）
豊かな自然環境の中で、歴史や文化が調和した住みよいまち
- (2) 基本理念
心の絆を大切にするまちづくり

2 地域づくりの基本目標

- (1) 住民が誇りにできる丹沢や大山、湧水等の豊かな自然と、史跡や文化財等の遺産を積極的に生かしたまちづくり
- (2) 豊かな自然に囲まれたゆとりある環境を大切にした、安全で安心して暮らせる持続可能なまちづくり
- (3) 日常のふれあいや見守り、助けあいなどを通して生み出される連帯感や信頼関係を基礎に、自分たちが住んでいる地域をみんなの力で支えあい、住みよくしていく心の絆を大切にするまちづくり

3 地域版リーディングプロジェクト

- (1) プロジェクト名
田原ふるさと公園等を生かした地域活動
- (2) プロジェクトの内容
 - ア 地域と行政が連携した田原ふるさと公園、伝承館、源実朝公御首塚周辺のより一層の活性化の検討
 - イ 田原ふるさと公園、緑水庵、ヤビツ峠レストハウス等を活用した地域活動（フリーマーケット、骨董市、自然観察ツアー、史跡巡りツアー等）の開催
 - ウ 里地里山ボランティア団体を中心とした、地域や小・中学生、企業の地域イベントへの参画
 - エ 市と地域が連携した各拠点の維持管理



■北地区

1 目指す地域（まち）の姿

(1) 目指すまちの姿（将来像）

豊かで美しい自然と共生し、地域の活力があるまち

(2) 基本理念

良好な河川環境、みどり豊かな里地里山を保全しながら、地域住民のふれあいがあり、安全で快適に住み続けることができるまち

2 地域づくりの基本目標

(1) 誰もが安全で安心して暮らし続けられるまち

(2) 新東名高速道路の利便性を生かした活力あるまち

(3) みどり豊かな自然景観の適切な保全と活用による魅力あるまち

(4) 住民のふれあいと交流が盛んで、次世代へとつながれるまち

3 地域版リーディングプロジェクト

(1) プロジェクト名

住む人も訪れる人も安心して魅力あるまちづくり

(2) プロジェクトの内容

- ア 自主防災組織の活動強化（地区防災計画の検討や防災訓練の実施等）
- イ 企業や福祉施設等と自治会の防災協定の締結促進や定期的な情報共有
- ウ 防犯灯の適正配置による明るいまちづくり
- エ 通学時における地域住民の見守り活動等の拡充
- オ 地域内パトロールの拡充や防犯カメラの設置の推進
- カ ヤマビル・鳥獣等被害対策の強化



■大根地区

1 目指す地域（まち）の姿

(1) 目指すまちの姿（将来像）

安全・安心・清々しいやさしいまち

(2) 基本理念

安心して、いつまでもいきいきと暮らせる住み良いまち

2 地域づくりの基本目標

(1) 自然を大切にするまち

(2) こども、高齢者、社会的弱者の誰もが快適で、安全な生活環境づくりへ努力するまち

(3) いやしの場づくりへ努力するまち

(4) 人間関係を豊かにするまち

(5) 思いやりとやさしさを持つ、元気なこどもを育てるまち

3 地域版リーディングプロジェクト

(1) プロジェクト名

こどもたちの地域の居場所づくり

(2) プロジェクトの内容

ア ひろはた自習・相談室の運営支援

イ こども食堂の運営

ウ 学校開放の促進等、学校と地域住民の連携によるこどもの居場所づくり



■鶴巻地区

1 目指す地域（まち）の姿

(1) 目指すまちの姿（将来像）

温泉と緑と眺めを楽しめる、人にやさしいにぎわいのある住みやすいまち

(2) 基本理念

誰もが誇りと愛着の持てる「住みたい・住んでよかった鶴巻まちづくり」

2 地域づくりの基本目標

(1) 温泉を楽しめるにぎわいと活力のあるまち

(2) 安全で安心して暮らせる人にやさしいまち

(3) 歴史、文化、環境を大切にし景観を楽しめるまち

(4) 人との交流を深め、互いに助けあうまち

3 地域版リーディングプロジェクト

(1) プロジェクト名

地域社会の活動拠点を活用した取組

(2) プロジェクトの内容

ア 地域活動拠点間の連携

イ 地域活動拠点を生かしたイベントの開催

ウ 地域活動拠点を生かしたオープンな休憩場所（住民向け、来訪者向け）の提供など



■西地区

1 目指す地域（まち）の姿

(1) 目指すまちの姿（将来像）

ア 豊かな自然環境を維持・活用し、四季を感じることができる美しい町並みと機能性のあるまち

イ ふれあいのある、安全・安心で元気とにぎわいのあるまち

(2) 基本理念

ア 誰もが安心して暮らせるよう、互いに協力します

イ 住民同士のふれあいを通じて地域の活性化を進めます

2 地域づくりの基本目標

(1) まちの魅力、にぎわいの創出

(2) 道路・交通環境の整備

(3) 防災・防犯・安全の強化

(4) 教育・文化・福祉の拡充、多世代交流の促進

(5) 農林業の振興

3 地域版リーディングプロジェクト

(1) プロジェクト名

にぎわいと豊かな自然を結ぶ骨格の形成

(2) プロジェクトの内容

ア 渋沢駅周辺の活性化

イ 西中学校体育館と西公民館の複合施設の活用

ウ 道路・交通環境の整備



■上地区

1 目指す地域（まち）の姿

豊かな自然と交通環境が調和し、こどもから大人まで地域ぐるみの交流が盛んな魅力と活力あるまち

2 地域づくりの基本目標

- (1) 多様な介護予防運動に取り組む笑顔があふれるまち
- (2) 豊かな自然や地域資源を利活用した新しい地域おこしを目指すまち
- (3) 里地里山の豊かな自然と共生し、安全・安心で住む喜びを感じるまち
- (4) 地域の生活にあった交通手段を維持し、便利で暮らしよいまち

3 地域版リーディングプロジェクト

(1) プロジェクト名

上地区イノベーション

(2) プロジェクトの内容

- ア まちづくり委員会として、農園ハイク及びいなか暮らしふるさと塾（いなか暮らし体験ツアー）を支援
- イ かみ未来会議を実施（上小学校の小規模特認校制度を生かし、PTAと連携するなど、子育て世代の移住を促進）
- ウ 上地区で活動する人たちと一体となった地域活性化



市民との協働・連携による策定経過

社会経済情勢の変化に適切に対応し、市民一人ひとりの想いがつながり実を結ぶ計画とするため、計画づくりのスタート段階から、市民と「協働・連携」し、市民と行政がお互いに本市の現状や課題を共有しながら、それぞれの立場で役割と責任を認識するとともに、各地区が有する資源や特性を生かし、魅力の向上と地域の活性化を図るための計画づくりを進めました。

1 市民ワークショップ

後期基本計画の策定に当たり、市民との「協働・連携」による計画とするため、幅広い世代・分野の意見やアイデアを取り入れるなど、市民自らがまちづくりへの参画主体となっていただくことを目的に開催しました。

市民ワークショップでいただいたご意見は、後期基本計画の施策を検討するための基礎資料として活用しました。



2 地域まちづくり計画策定会議

地区まちづくり委員会は、市民の防災・防犯・安全対策、環境保全、青少年の健全育成などといった、身近な地域の様々な課題について、公共的な役割を担っていただいている最も重要なパートナーです。市民と行政をつなぐ最も大切な基礎的なネットワークとして生活に根付いた活動を継続されています。

このため、地区まちづくり委員会を中心に市内8地区において、「地域まちづくり計画策定会議」を発足していただき、個性や魅力を生かした「地域が考えるまちづくり計画案」を検討いただきました。

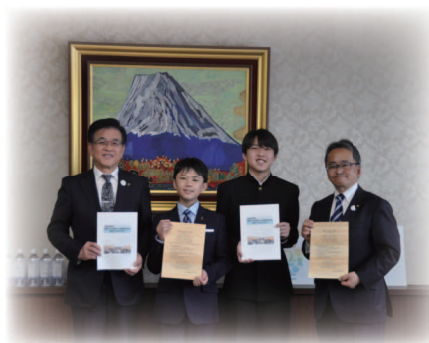
また、「地域まちづくり計画策定会議」には、市内中学校及び高校の生徒をはじめ、東海大学の学生、学生団体E4など、多くの若者にご参加いただきました。



3 秦野子ども未来づくり会議

秦野子ども未来づくり会議は、市内小中学校の代表児童生徒で構成され、子どもたちの願いが込められた「はだの子ども人権宣言」の実現を目指し、いじめを生まない学校風土をつくる活動を継続するとともに、広く子どもたちの意見を取り入れ、未来志向の夢を語り合う場として、教育委員会の主催で開催されています。

今回、新たな取組として、こどもの声を計画策定の参考とするため、教育委員会の協力のもと、市内小中学校の小学4年生から中学3年生を対象に、まちづくりに関するアンケート調査を実施し、4,227人から回答をいただきました。また、「秦野子ども未来づくり会議」において、中学校区ごとに、このアンケート結果を踏まえた「未来づくりのアイデア」等を作成していただきました。



4 総合計画タウンミーティング及び各種関係団体との意見交換・情報提供等

令和7年7月17日から8月7日までの間に、市内8地区で総合計画タウンミーティングを開催（地区別市政懇談会と同時開催）し、後期基本計画素案について説明したうえで、将来のまちづくりについて意見交換を行いました。

また、各種関係団体のニーズを把握することを目的に意見交換を行いました。

5 市民意識調査

後期基本計画における具体的な施策や目標設定の基礎資料とするため、市内在住の方、市外在住の方、転出入・市内転居者を対象にアンケート調査を実施しました。

6 パブリック・コメント

広報はだの、市ホームページ等を活用したパブリック・コメントを実施して、後期基本計画案に対するご意見・ご提言をいただきました。

■ 市民との協働・連携の取組の概要

区分		
市民ワークショップ		<ul style="list-style-type: none"> ●開催日程：令和6年8月24日、25日、29日 ●テーマ：理想のまちにするためにできることを考えよう ●参加人数：計82名
地域まちづくり計画策定会議		<ul style="list-style-type: none"> ●開催日程：令和6年10月～令和7年2月 ●開催回数：計28回（8地区合計） ●参加人数：170名（8地区合計）
秦野子ども未来づくり会議		<ul style="list-style-type: none"> ●小中学生アンケート回答者数：4,227名 ●開催日程：令和6年6月2日、8月19日、12月1日
総合計画タウンミーティング及び各種関係団体との意見交換・情報提供等		<ul style="list-style-type: none"> ●開催日程：令和7年7月～10月 ●タウンミーティング参加者数：276名 ●各種団体との意見交換回数：計9回
市民意識調査	市民意識調査	<ul style="list-style-type: none"> ●実施期間：令和5年12月8日～25日 ●対象者：市内在住の満16歳以上の市民2,000人（無作為抽出） ●回収状況：551件
	市外在住者アンケート調査	<ul style="list-style-type: none"> ●実施期間：令和5年12月8日～22日 ●対象者：周辺自治体在住の16歳以上の方 ●回収状況：318件
	転出入・市内転居者アンケート調査	<ul style="list-style-type: none"> ●実施期間：令和5年12月1日～令和6年11月30日 ●対象者：市役所において転出届、転入届、転居届を提出した方 ●回収状況：計3,147件（転出1,355件、転入1,118件、転居674件）
パブリック・コメント		計画素案： <ul style="list-style-type: none"> ●実施期間：令和7年7月17日～8月16日 ●意見等：284件 計画案： <ul style="list-style-type: none"> ●実施期間：令和7年12月16日～令和8年1月15日 ●意見等：103件

令和8年3月発行

秦野市総合計画
はだの2030プラン後期基本計画 [ダイジェスト版]

■発行 秦野市政策部総合政策課
〒257-8501 神奈川県秦野市桜町一丁目3番2号
<https://www.city.hadano.kanagawa.jp>

